

## プロフィール

### ○宇野ゆう子氏（シャンソン歌手）

武蔵野音楽大学卒業。

クラシックには、目もくれず18歳でシャンソン歌手に、紆余曲折 10 年間程。

ドイツ、フランスに遊学後パリでCD制作、ニュルンベルクで 5 年間コンサート。

現在も日本各地でディナーショー、コンサート、福祉施設、指導等に燃えている。

#### ○独唱

- \* オーシャンゼリゼ
- \* サザエさん
- \* サザエさん一家
- \* サントワマミー
- \* ラストダンスは私に
- \* ろくでなし
- \* 誕生

#### ○合唱

- \* みかんの花咲く丘
- \* 見上げてごらん夜の星

### ○富岡落語研究会

「聞く」から「話す」へ、平成 17 年 11 月、私たちは落語とのつきあい方が一変しました。その夏、富岡公民館で開催された落語体験教室への参加がきっかけとなって有志で富岡落語研究会を結成。指導は落語教室の講師を務められた三遊亭遊喜師匠。現在の主な活動は、富岡寄席、花見寄席、納涼寄席などの「自主公演」とボランティア活動の「出前寄席」で活動中。

### 第 23 回中高年いきいき講座の出演者

- \* しゃべくり亭東香 演目「時そば」
- \* 松丘亭遊楽 演目「夢金」

### ○赤津拓彦氏(医療法人社団医鳳会並木病院院長＝所沢市／狭山ヶ丘)

福島県いわき市出身、1983 年 防衛医大卒業、医学博士(昭和大学医学部)

防衛医大卒業後、第一線部隊(練馬第一衛生隊)、他大学(国内留学、昭和大生化学)、防衛庁本部(陸幕衛生部)、防衛医大(総合臨床部)勤務と基礎研究から実地臨床、行政に至るまで多様な経験を持つ。カンボジアやモザンビークの国際貢献(PKO)プラン策定の際に総合臨床に目覚め研鑽を積んできた。理想とする全人的医療の実現のためには適時適切な変革が必要と考え、平成 19 年 3 月防衛医大を退職し現職に就任。生老病死、いずれの場においても地域住民、患者さんの安寧を支えることができる医療、看護、福祉ネットワークの構築と実現が当面の目標。